

令和4年度 PCB 環境モニタリング調査について

(1) 調査地点及び時期

PCB 処理施設の稼動に伴う環境への影響を把握するため、平成 14 年度から大気、河川水質、河川底質について、平成 16 年度からはそれらに土壌を追加して PCB 環境調査を実施しています。調査地点は、表 2 及び図 1 のとおりです。

表 2 PCB 環境モニタリング調査地点及び時期

調査媒体	調査地点名	所在地	回数	調査時期
大 気	①山之手小学校	山之手 6 丁目	2 回／年	夏・冬
	②南部局	竹元町南細畔		
	③小原支所	小原町上平		
水 質	④逢妻男川 (PCB 処理施設 直下流)	元町地内	2 回／年	夏・冬
	⑤逢妻男川 (雲目橋)	駒場町雲目		
底 質	④逢妻男川 (PCB 処理施設 直下流)	元町地内	1 回／年	冬
	⑤逢妻男川 (雲目橋)	駒場町雲目		
土 壤	①山之手小学校	山之手 6 丁目	1 回／年	夏

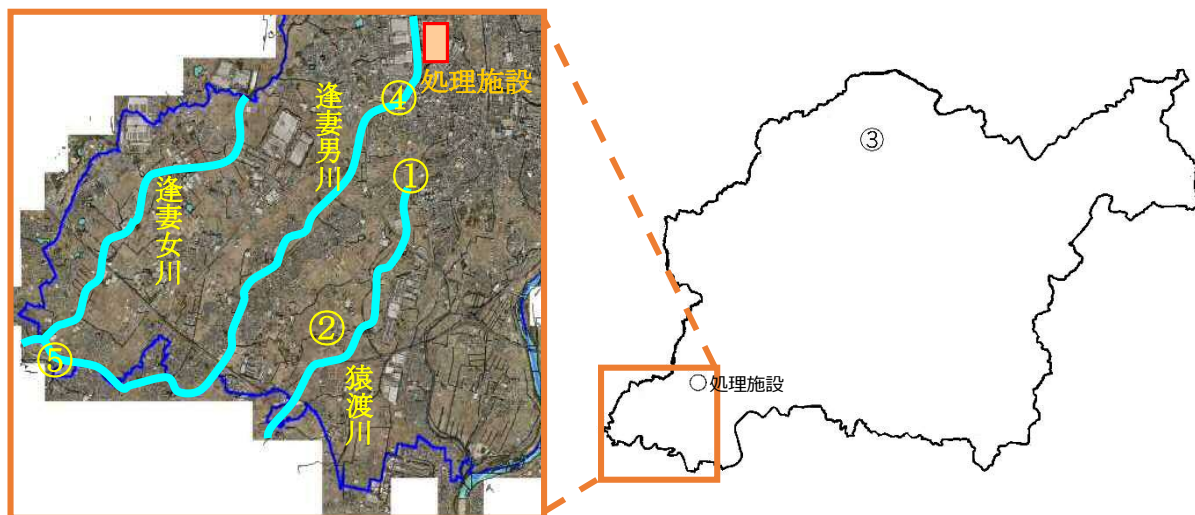


図 1 調査地点

(2) 調査結果について

令和4年度夏季及び冬季調査（大気、土壌、河川水質、河川底質）を実施し、いずれの結果も平成14年から環境省が実施している全国調査結果の範囲内であり、施設稼働に伴う異常は認められませんでした。

調査結果は表3、経年変化については、図2から図5のとおりです。

今後も継続して、PCB処理施設の稼働に伴う環境への影響を把握してまいります。

表3 環境モニタリング調査結果

媒体	調査地点	項目	H14～H17 夏季 (操業開始前)	H17 冬季～R3 冬季 (操業開始後)	R4 夏季	R4 冬季	H14～R3 環境省 全国調査
大気	①山之手小学校	総 PCB(pg/m ³)	94～300	39～810	130	22	16～3,300
		Co-PCBs(pg-TEQ/m ³)	0.0033～0.0051	0.000086～0.0055	0.00019	0.00012	
	②南部局	総 PCB(pg/m ³)	110～570	43～790	140	23	16～3,300
		Co-PCBs (pg-TEQ/m ³)	0.0034～0.0090	0.000074～0.0070	0.0067	0.0037	
	③小原支所	総 PCB(pg/m ³)		19～550	190	13	16～3,300
		Co-PCBs (pg-TEQ/m ³)		0.000063～0.0057	0.00015	0.00012	
河川水質	④逢妻男川 (処理施設 直近)	総 PCB(pg/L)	1,300～1,500	120～1,900	1,100	1,100	nd～11,000
		Co-PCBs (pg-TEQ/ℓ)	0.035～0.20	0.0014～0.10	0.0072	0.0080	
	⑤逢妻男川 (雲目橋)	総 PCB(pg/L)	320～2,200	120～8,600	120	630	nd～11,000
		Co-PCBs (pg-TEQ/ℓ)	0.033～0.19	0.00085～0.096	0.0042	0.0058	
河川底質	④逢妻男川 (処理施設 直近)	総 PCB(pg/g)	17,000	420～6,700		7,200	nd～5,600,000
		Co-PCBs (pg-TEQ/g)	1.0	0.0064～0.15		0.20	
	⑤逢妻男川 (雲目橋)	総 PCB(pg/g)	400	120～2,600		1,900	nd～5,600,000
		Co-PCBs (pg-TEQ/g)	0.022	0.0054～0.089		0.049	
土壌	①山之手小学校	総 PCB(pg/g)	220～360	20～1,200	32		
		Co-PCBs (pg-TEQ/g)	0.070～0.12	0.000057～0.18	0.00011		